



東京都羽村市羽4122-2 電話 042-554-7800

コントローラーを持つのは「自分自身」



校長 鳥居 タ子

表題にある〈コントローラーを持つのは「自分自身」〉とは、私が子供たちにいつも伝えていることです。朝会や学級で「皆さんは、誰かにコントローラーで動かされているわけではない。自分を動かすコントローラーは、自分自身で動かしてください」と話しています。子供たちに馴染みのあるゲームには、コントローラーが付いています。そのコントローラーによってゲームの中のキャラクターはジャンプしたり、走ったり、止まったりします。コントロールする側は、キャラクターが思い通りに動くことで満足しますが、思い通りに動かなければ、イライラすることもあるでしょう。

子供たちに機会を捉え、この話をしているのは、子供たちに「自律」とは、どういうことなのかを理解してもらうためです。学校では、「静かにしましょう」「おしゃべり止めましょう」「廊下は歩きましょう」など、子供たちの言動を制止する言葉や適切な言動を促す言葉が耳に届きます。子供たちの大半は、そうした言葉掛けで言動を修正します。しかし、それは誰かが押したストップボタンの効力でしかありません。「自律」を目標にしている松林小学校の子供たちが目指す姿は、ストップボタンが押されたら止まることではありません。

子供の成長は、誰かにストップボタンを押してもらっても止まれない状態から始まります。そこから、一番身近な保護者や養育者、教員や支援者が必要と感じた時の声を掛けなどにより、立ち止まることを学んだり勇気をもって進むことを学んだりすることができます。そして、その積み重ねの先に身に付けることができるのが「自律」です。

子供たち一人一人が自分自身で自分の言動にストップをかけたり、時にはジャンプやダッシュしたりできるようになることが小学校卒業までに目指す姿ですが、学校では、コントローラーを教師が動かしているような場面も多く見られます。そのため、教師がコントロールをしなければならない場面であっても、できる限り子供たちの「自律」を促すような働き掛けをするよう、先生方に指導しています。子供たちの身近にいる私たち教師が子供たちをコントロールすることで満足しないことが子供の自律を目指すためには重要だからです。

明日から長い夏休みが始まり、御家庭では子供たちが自由に使う時間も長くなります。こうした時こそコントローラーを自分で動かす良い練習の機会です。保護者の皆様には、子供たちの安全を見守りつつ、コントローラーをお子様になんて委ねてみてください。そしてお子様が自分で上手に動かしている様子を見たら、すかさず褒めてあげてください。2学期の始業式で、保護者の皆様にたくさんほめられ、自信を付けた子供たちに再会できることを願っています。

4年 鑑賞教室 6月27日(木)



4年生は、プリモホールゆとろぎにて行われた「アートinはむら展」の鑑賞教室に参加してきました。児童は、館内全体に展示された68名の作家による平面や立体の多様な作品を目を輝かせて見て回りました。友達と感想を話し合ったり、作家に感想を伝えたりして、アートを身近に感じている様子が見て取れました。

図工室の外で行われるこうした活動は、社会と関わりながら主体的にもの考えるきっかけとなるでしょう。鑑賞活動が子供たちの好奇心をくすぐる、学びの「とびら」になるよう、これからも学習を重ねていきたいと思います。

なお、「アートインはむら」出展作家の原田丕さんとかとうかずみさん2名の作品が、9月開催の学校美術館(職員玄関ギャラリー)に展示されます。原田さんによる、3年生の図工出前授業も予定しています。どうぞお楽しみに。

図工専科：三宅



1学期の集会活動・たてわり班遊び



1学期の集会は、4月の1年生を迎える会からスタートして、各委員会の委員長を紹介する集会、代表委員会によるゲーム集会、保健委員会による集会、放送委員会による集会、金管バンドの発表集会を行いました。委員会の活動をわかりやすく伝えたり、金管バンドが毎日の練習の成果を発表したりと全校の子供たちも満足の集会でした。

たてわり班遊びは、5月に新メンバーで顔合わせをして、毎月1回火曜日の昼休みに6年生を中心に遊びたい遊びを決め、班のみんなで仲良く楽しく遊びました。校庭でドッジボールやおにごっこ、ドロケイなどの遊びで汗をかきました。天気の良い日は、各教室で楽しく仲良く、なんでもバスケットやいすとりゲームに熱中しました。これからもたてわり班で力を合わせて、掃除に遊びに取り組んでほしいと思います。

特活担当 樋口

夏休みを安全に過ごすために

夏休みの始まり、子供たちも活動範囲が広がることもあるかと思えます。健康に、そして、安心、安全に過ごして有意義な毎日が過ごせるよう、おうちでの約束をきちんと決めて、生活してほしいと思います。以下のことをご家庭でも改めてご確認ください。

・犯罪被害予防のための「いかのおすし」の確認

いか「行かない」
の「乗らない」
お「大声を出す」
す「すぐ逃げる」
し「知らせる」

- ・交通ルールや通学路の危険個所の再確認
- ・水難事故予防のために、子供だけで川や用水路等に行かない
- ・情報モラルについての約束を守る



【学習教室、松林サマースクール及び登下校の見守りについて】

○学習教室：7月23日（火）・25日（木）⇒各学年、担任より連絡しました。

○松林サマースクール：8月26日（月）、29日（木）⇒参加児童に、手紙を配布しました。

学習教室、松林サマースクール登下校時の見守りですが、シルバー人材センターの皆様がしてくださいます。また、松林サマースクールボランティアの参加を引き続き、お待ちしております。してくださる方は、学校に連絡ください。

一斉メールについて

学校からの緊急連絡は、一斉メールで行っています。まだ、登録がお済みでない方は、登録をお願いします。

夏季休業期間の学校への連絡について

夏季休業期間につきましては、下記の時間帯は留守番電話（自動音声）での応答となります。

◆平日：16：45から翌8：15まで

◆土日祝日・学校閉庁日：終日（学校閉庁日：8月13日（火）～8月16日（金））

※留守番電話への録音機能はありません

※児童に係る事件・事故等、緊急の場合は羽村市役所（042-555-1111 代表）へご連絡ください。

給食費納入のお願い

給食費は、給食の食材費の購入に使われています。未納があると、必要な食材を購入することができなくなります。給食費の納入は、口座振替となっています。定期的に銀行残高の確認をしてください。

○給食費 【低学年 3,870 円】 【中学年 4,040 円】 【高学年 4,210 円】

○引落とし日 【7月分→7月31日（水）】 【9月分→9月30日（月）】

※未納の場合、文書、電話、家庭訪問により督促し対応いたします。

未納ゼロへのご協力をお願いします！